■大会要項

1　**大 会 名**　**北海道ドッジボール選手権 2026**

2　**日時及び会場**

2026年9月26日(土)　北海道立野幌総合運動公園体育館
北海道ドッジボール選手権 2026　1日目
・小学生部門 ジュニアの部、小学生部門 エンジョイの部

2026年9月27日(日)　北海道立野幌総合運動公園体育館
北海道ドッジボール選手権 2026　2日目
・小学生部門 ファイターの部
・一般部門、U-15部門

《両日共通事項》

開場	8:45
受付	8:45～9:00
競技開始	9:45

3　**主　催**　北海道ドッジボール協会

4　**大会区分・出場資格**

①登録選手全員がスポーツ安全保険に加入していること。
②所定の手続きを期日までに完了していること。
③成人(高校生は不可)の代表者・引率者がいること。
④出場チームは、日本協会公認審判員資格所有者を**小学生部門ファイターの部は2名以上、その他の部門は1名以上**を運営審判として参加申込書に氏名等を記載し提出すること。
選出できない場合は申し込み時に事務局へその旨を連絡し、1名につき運営審判協力金として5,000円を大会当日受付にて納入すること。

部　門	出　場　資　格	登録人数	試合人数
小学生部門 ファイターの部	2026年4月現在、小学校3～6年生 男女。 3年生単独は不可。	12名～ 20名	12名
小学生部門 エンジョイの部	2026年4月現在、小学校3～6年生 男女。 3年生単独は不可。	8名～ 20名	8名
小学生部門 ジュニアの部	2026年4月現在、小学校1～3年生 男女。 1年生単独は不可。	8名～ 20名	8名
一般部門	2026年4月現在、中学生～社会人の男女。	8名～ 20名	8名
U-15部門	2026年4月現在、中学校1～3年生 男女。	8名～ 20名	8名

※登録選手は、番号入りのビブスまたはユニフォームを用意すること。
　ビブスの用意が困難なチームには、北海道協会が所有するビブスを有償にて貸与する。
※各部門参加チームが3チーム未満の場合は該当部門を中止する場合がある。

5　**チーム編成及び選手の重複登録について**

①小学生部門 ファイターの部または小学生部門 エンジョイの部と、小学生部門ジュニアの部との重複登録及び重複出場は、3年生に限り可とする。
　但し、試合時間・試合間隔・試合順序の変更は一切行わない。
②小学生部門 ファイターの部と小学生部門 エンジョイの部の重複登録は不可とする。
③一般部門とU-15部門の重複登録は不可とする。

6　**申し込み方法**

①北海道協会ホームページより大会参加申込書を出力して必要事項を記入の上、北海道協会事務局へ期日までにメール送信か郵送をし、大会参加料を指定の口座へ入金すること。

7　参加料
全部門　登録選手1名につき1,000円

8　振込先
北海道銀行本店　　普通預金口座 1809003
口座名　『 J.D.B.A北海道ドッジボール協会 』

9　申込締め切り
各部門の参加申込書及び参加料の振り込みは2026年9月3日(木)17時必着とする。

10　代表者会議・監督会議
①代表者会議は2026年9/7(月)20:00よりGoogle Meetにて行う。
②Meet上の名前は、チーム名(略称可)　氏名(苗字だけでも可)とする。
　複数チームの代表を兼任している場合は、いずれか1チームのみで良い。
③Google Meetのリンクコードは、事前に代表者の連絡先へ送信します。
④監督会議は大会当日、9:10(予定)より会場アナウンスにて指定した場所で行う。

11　表彰
①全部門、優勝・準優勝・3位を表彰する。
②入賞チームは写真撮影を行うので、閉会式終了後はその場に残ること。

12　審判員協力
本大会はチーム協力による運営・帯同審判制で行う。

13　競技規則
①日本協会公式ルール及び本大会申し合わせ事項に則り運営する。
②予選リーグの組み合わせは代表者会議の場で抽選を行う。
③代表者会議欠席の場合は、北海道ドッジボール協会に一任するものとする。

14　競技方法
①試合は予選リーグを経て決勝トーナメント方式で行う。
②予選リーグは勝ち点制を採用して順位を決定する。
・勝ち点は、勝ちを2点、引き分けを1点、負けが0点とする。
・勝ち点の合計が同じ場合は、該当チーム間で以下(ア)・(イ)・(ウ)の順により順位を確定する。
(ア) リーグ戦スコアが味方内野人数の合計が多いチームを上位とする。
(イ) リーグ戦内での直接対決の勝者を上位とする。
(ウ) リーグ戦スコアの相手内野人数の合計が少ないチームを上位とする。
③今大会はランニングタイム制による時間制限にて行い、次の通り試合を行う。
　小学生部門(ファイターの部・エンジョイの部)、一般部門、U-15部門
・予選リーグ、決勝トーナメントは5分1セットマッチ。準決勝、決勝は5分3セットマッチ。
　小学生部門ジュニアの部
・予選リーグ、決勝トーナメントは4分1セットマッチ。準決勝、決勝は4分3セットマッチ。
④3セットマッチの試合については、各セット間に2分以内のインターバルを設け、その時間をタイマー計測するので、その時間内にセットアップまで完了すること。
⑤決勝トーナメントはセット毎に勝敗を決定し、セット終了時に内野人数が同数の場合はヴィクトリーポイントゲームを行う。セット終了時のままジャンプボールにて再開し、最初にアウトを取ったチームが勝利を得る。
⑥使用球は小学生部門がミカサ(MGJDB-L)公認試合球、一般部門とU-15部門はミカサ(DB350B-YLB)公認試合球を使用する。
⑦各部門のコートサイズは以下のとおりとする。
　小学生部門(ファイターの部・エンジョイの部)は内野10m×10m、外野3m幅
　小学生部門ジュニアの部は内野8m×8m、外野3m幅
　一般部門とU-15部門は内野11m×11m、外野3m幅
⑧競技規則、競技方法は変更する場合がある。その際は代表者会議か当日の監督会議にて周知する。

15　選手入退場

①選手整列はセンターラインを挟んで整列とし、準決勝以上の3セットマッチはベンチ前整列とする。
②セットアップコール後は速やかに配置すること。
③選手は挨拶終了後、ベンチに戻らず選手出口へ速やかに移動すること。
④監督は挨拶終了後、スコアカードの記載事項を確認して署名をし、ベンチを速やかに空けること。

16　選手待機及びユニフォーム、ビブスの着脱

①ユニフォーム、ビブスの番号は大会参加申込書のメンバー表どおりに着用すること。
②自チームの試合の1試合前にはユニフォーム、ビブスを着用し選手待機場所にて待機すること。
③協会より貸与したビブスは終日チームにて管理すること。

17　留意事項

①申し込み締め切りを過ぎてからの大会出場メンバーは原則変更はできない。
②一般部門及びU-15部門につきましては、やむを得ない事情によりメンバーの変更や追加がある場合は必ず事務局・大会本部へ申し出ること。申し出がない場合は失格とする。
③監督（成人）・コーチ・マネージャーは各1名までとし、退場・失格及びその他事由によりベンチに成人が不在となった時点でそのチームを不完全なチームとしみなし、その試合を不戦敗とする。
④競技エリア内に入ることができるのは監督・コーチ・マネージャー及び登録選手のみとする。
⑤審判員に対し抗議及びアピールはできない。当該行為は指導・警告・退場の対象とする。
⑥アリーナ入口前及び通路でのミーティングやアップは禁止とする。その他の場所でミーティング等を行う場合も通行の妨げにならないようにすること。
⑦ベンチ内での飲食や給水は禁止とする。ただし、3セットマッチの場合のみ給水を認めるが、フロア等を汚さないようにすること。また、メガホン類の持ち込みも禁止とする。

18　その他

①試合中、負傷等で治療が必要な場合、監督は選手交代を即決すること。
②監督・コーチ・マネージャー及び控え選手はオフィシャルからの許可がない限りプレイヤーズベンチから離れず、プレー中も動き回らないこと。従わない場合はテクニカルファールの対象となる。
③相手を威嚇、中傷する行為もテクニカルファールの対象となる。
④天候等の理由により参加チームが2分の1以上集まらない場合は大会スケジュールの変更や大会を中止する場合がある。
⑤大会当日、連絡等もなく受付時間に遅れると出場資格を失う。
⑥大会参加にあたっては健康管理に十分留意すること。競技中に選手が負傷した場合、主催者は責任を負わないものとする。また、会場までの往復中の事故等についても同様とする。
⑦参加チームはプラカードを作成し持参すること。『横60cm・高さ20cm・柄の長さ90cm以内』
⑧開会式での選手宣誓を行うチームは代表者会議にて決定する。
⑨必ず成人の責任者か保護者が引率すること。引率者不在の場合は棄権とする。
⑩本大会で撮影した写真・映像は大会に関する宣伝広告に使用する場合がある。
⑪閉会式を欠席するチームは必ず大会本部に申し出ること。
⑫タイムスケジュールは進行状況により前後する場合がある。

19　個人情報の取り扱いについて

①本大会参加にあたって入手した個人情報は北海道協会と日本協会が責任を持って共同管理する。
②入手した個人情報は大会運営に関する業務、ドッジボール関連の情報提供、協会が承認したスポンサーの案内、広告の配布に使用する。
③大会開催のために必要な情報を共催者や運営会社に通知する場合を除き、登録いただいた個人情報を第三者に開示することは行わない。

20　問い合わせ・申し込み

北海道ドッジボール協会 事務局
〒069-0811　江別市錦町37-5　髙橋宅
TEL　　080-8296-0152
MAIL　　：weed-ha810@mirror.ocn.ne.jp

■運営審判・帯同審判について

本大会はチーム協力による運営審判及び帯同審判制で行います。
本書をご参照の上、参加チームは審判員の確保にご協力願います。

1　運営審判

①日本協会公認審判員有資格者で、小学生部門ファイターの部は2名以上、その他の部門につきましては1名以上(北海道協会公認ジュニア審判員有資格者も可)を運営審判として審判員氏名を参加申込書に記入し提出願います。

②運営審判員の方は大会当日の26日は7:00まで、27日は8:00までに集合していただき、会場設営と準備作業の協力もお願いします。
③終日審判業務(主審・副審・線審・記録計時)を行っていただきます。
チームとは別行動で、競技委員会審判部作成のアサインメントに従い行動していただきます。
※大会開催中は休憩時間であっても自チームの控え席等に戻ることはできません。
④**運営審判員には昼食と謝礼を支給**します。
⑤必携品
(ア) 審判手帳
(イ) 2025-2026年度版公式ルールブック＆審判テキストブック
(ウ) 笛(電子ホイッスルは不可)
(エ) 日本協会公式審判員ユニフォーム着用
(オ) 印鑑(シャチハタ可)
(カ) 上靴、筆記用具
⑥その他
運営審判を選出できない場合は、申込時に事務局へその旨を連絡し、**1名につき5,000円の運営審判協力金を大会当日受付にて納入**すること。

2　帯同審判 (小学生部門 ファイターの部 以外のチーム)

①ルールに精通、若しくはルール知識のある方1名を帯同審判として確保、協力してください。
②大会当日は9:00から行う帯同審判講習会を必ず受講してください。
③基本的には自チームの試合の次の試合に審判(線審・計時・記録)を行っていただきます。
④**帯同審判員には昼食・謝礼の支給はございません。**
⑤携帯品(各自で持参してください)
(ア)2025-2026年度版公式ルールブック＆テキストブック
(イ)笛(電子ホイッスルは不可)
(ウ)動きやすい服装(ジーンズ等不可)
(エ)上靴(サンダル・スリッパ等不可)

3　選手兼運営審判について (一般部門・U-15部門のみ)

①運営審判のみで参加する審判員の選出が難しい場合は、日本協会公認審判員有資格者又は北海道協会公認ジュニア審判員有資格者が選手兼運営審判としての選出も可能とします。
②選手兼運営審判員の方は大会当日の26日は7:00まで、27日は8:00までに集合していただき、会場設営と準備作業の協力もお願いします。
③**選手兼運営審判員には昼食を支給**します。
④運営審判員としてアサインメントに入る時には審判ユニフォーム着用(上のみ、ワッペン着用)とし、下は黒系の物であれば審判ユニフォームでなくても可とします。

※運営審判、及び選手兼運営審判で選出される方は主審・副審・線審・記録計時、すべての業務を行っていただきます。各チーム内での練習時や審判研修会等でしっかりと準備をされてから選出願います。
運営審判の人数が十分に確保できた場合、帯同審判制は行わないで大会運営を行います。
その際は大会1週間前程度にアナウンスを行います。

■連絡事項及び注意事項

1　**駐車場**

①施設の駐車場を利用することとなるので、各施設の注意事項に従うこと。駐車場内における事故及び盗難等に関しては、北海道ドッジボール協会では一切の責任を負わない。

②送迎の際に路上駐車や会場正面等の通行の妨げになるような場所には絶対に駐車しないこと。

※法令遵守の観点から、路上駐車を発見した際は当該チームは失格とする。

2　**開場・受付・帯同審判講習会・監督会議**（状況により時間が前後する場合がある）

①開場は8:45。それ以前は入館不可とする。

②受付は8:45～9:00までにプラカードを持参して大会本部にて行うこと。

③帯同審判講習会は9:00より、監督会議は9:10（予定）より開始する。

④閉会式を欠席する場合は大会本部に申し出ること。

3　**ビブス貸し出しについて。**（協会貸与ビブス着用チームのみ）

①ビブス貸し出し希望チームは、参加申込書の貸し出しチェック欄に〇印を記入すること。

②受付時にビブス貸与料の1,000円を支払い、1日貸し出しとする。

③返却は大会終了後に枚数の確認と番号順に揃え、大会本部まで持参すること。

4　**選手・ベンチ入り役員入退場**

①選手待機場所はコート出入口の壁側とする。

②選手は試合終了の挨拶の後、ベンチに戻らず速やかに出口へ移動すること。

③監督は試合終了の挨拶の後、スコアカードの記載事項を確認してサインをすること。

④ベンチ入り役員は試合終了の挨拶の後、プラカードを持ち速やかにベンチを空けること。

5　**会場ルール**

①会場内に入場するすべての方は必ず上靴に履き替えて入館すること。（会場の下駄箱は使用禁止）

②大会会場（敷地内を含む）にはボールの持ち込みは禁止とし、持ち込みや使用を発見した場合は失格とする場合がある。また、器具や道具を使用した練習についても禁止とする。

③競技エリアや通路上での写真及びビデオ撮影は禁止とする。

④手荷物及び貴重品等の管理は各チームで行うこと。

⑤ゴミは各チームで持ち帰り、各チーム待機場所にゴミや忘れ物が無いように確認すること。

⑥鳴り物を使用しての応援は禁止とする。

⑦ヘアピンやアクセサリー等、装飾類禁止（結婚指輪以外）

⑧タトゥーは見えないようにすること。

⑨選手・応援席も含めて、マナーが悪い・注意事項を守れないチームは失格とする。

6　**来場者マナー・行動管理**

①応援者のマナーが悪い場合は該当チームを失格とし、以降の試合を行わせないとともに、終了している試合についても不完全チームとして敗戦扱いに変更するので、この内容を必ずチーム内で共有し保護者や応援者にも周知徹底すること。

②近年、マナーなどが悪い大人が増えていて、『会場利用ルールの順守、節度ある応援、小さな子供から目を離さない』など、大人が子供の見本となる行動をすること。

③令和6年4月より、敷地内は全面禁煙、屋外に出る場合は必ず外靴に履き替え上靴を放置しないこと。

注意事項が守られていないチームについては失格とし、以降の試合を行わせないとともに、終了している試合についても不完全なチームとしての敗戦扱いに変更するので、各チーム構成メンバーのみならずチーム関係者に周知徹底すること。